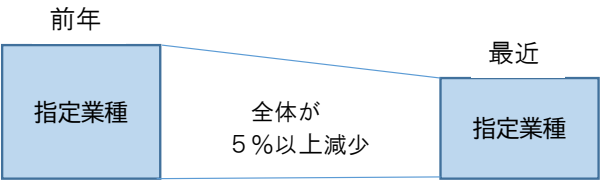


5号(イ)①、②の違い

①営んでいる業種がすべて、「指定業種」のとき(業種が1つの場合も含む)

【条件】

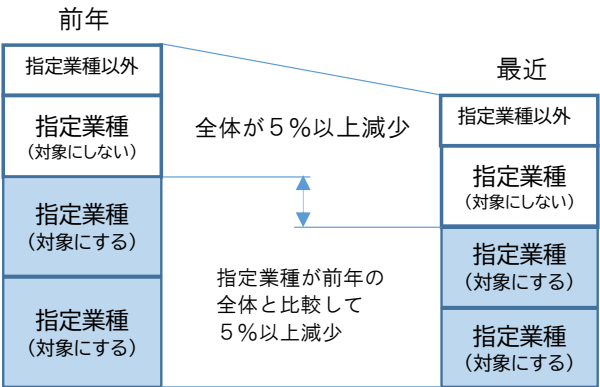
$$\frac{\text{前年3ヶ月の「事業全体」の売上高} - \text{最近3ヶ月の「事業全体」の売上高}}{\text{前年3ヶ月の「事業全体」の売上高}} \geq 5\%$$



②「指定業種」を含む2つ以上業種を営んでいる場合

【条件】

$$\frac{\text{前年3ヶ月の「指定事業」の売上高計} - \text{最近3ヶ月の「指定事業」の売上高計}}{\text{前年3ヶ月の「事業全体」の売上高}} \geq 5\% \quad \text{かつ}$$
$$\frac{\text{前年3ヶ月の「事業全体」の売上高} - \text{最近3ヶ月の「事業全体」の売上高}}{\text{前年3ヶ月の「事業全体」の売上高}} \geq 5\%$$



指定業種を複数営んでいる場合、その業種を指定業種として申請するか否かは自由に選択できます